

ビジョンに掲げた5年間の取組	令和2年度の取組	取組団体	連携団体	取組実績等 【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針	
水辺整備と湖辺面の利活用	砂浜の整備	・沿岸域の一部(下諏訪町)において覆砂の試行	諏訪建設事務所		・諏訪湖高木沖、岡谷湖畔公園沖完了	順調	ビジョンに位置付けられた残りの箇所を整備する。
	治水・利水浚渫	・流入河川や河口部等を中心とした治水・利水浚渫	諏訪建設事務所		・上川や砥川など流入河川にて土砂の堆積状況に応じて実施	順調	引き続き、状況を見ながら浚渫を実施する。
	水面の利活用	・新艇庫の活用	下諏訪町	長野県ボート協会 下諏訪町漕艇協会	・4/12 諏訪湖ロングレース (新型コロナウイルスの影響により中止) ・5/9, 10 信毎諏訪湖レガッタ (新型コロナウイルスの影響により中止) ・8月 漕艇場周辺の水草除去 (ボート部高校生、ボート関係者含め約100名で手狩りを行った) ・8月、10月 親と子のボート教室(下諏訪町漕艇協会主催事業への協力) (新型コロナウイルスの影響により中止) ・9/13 下諏訪レガッタ(計60クルー参加) ○11/7, 11, 21 小学生中学生レガッタ・ボート体験会(計90名参加)	概ね順調	今後も継続して新艇庫を活用したスポーツイベント等の開催を行い、諏訪湖やボート等に親しんでいただける機会を作る。
					・「河川空間のオープン化」に向けた取組支援	諏訪地域振興局・ 諏訪建設事務所	
			諏訪市		○諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会開催	要改善	第2回諏訪湖かわまちづくり上諏訪地区協議会開催予定
	水辺空間を活かした賑わいの創出や魅力あるまちづくり	・河川空間のオープン化、水辺カフェの調査、研究	あってもいいな夢工場湖の驛プロジェクト		○元気づくり支援金事業並行活動 諏訪湖ストーリー作成(地域学生・湊住民)とのワークショップ開催(10月予定。コロナの状況による。)	概ね順調	地域の協力を得ながら、協議会を立ち上げ、水辺空間のオープン化を進め、諏訪湖、天竜川の歴史ストーリー作成に取り組む。
		・諏訪湖ミズベリング開発に関連する研究会・講演会・先進地事例等の紹介 ○ミズベリング会議の開催 ・水辺利用の企画及び立案作成 ・全国一斉の水辺で乾杯(2020)を実施 ○水辺の社会実験	一般社団法人諏訪湖ミズベリング振興協会	ミズベリング・プロジェクト事務局/国土交通省	・河川敷地占用許可準則に基づく都市・地域再生等利用区域の指定の許可取得を目標に、賑わいのあるまちづくりのためのミズベリング会議や水辺イベントを開催。民間活力の積極的な参画で、水辺とまちを考える。 ・地域経済活性化のための観光振興として水辺の新しい活用の可能性を考える。 ・水辺で楽しむ人、水辺でまちを変えたい人、水辺でビジネスを作る人、やりたい人を増やす。 ・全国のミズベリングネットワークとの情報交換。	一部順調 要改善 40% コロナ禍で行われていない会議等があり難航	まず、全国の水辺先進地ではコロナの影響は受けたものの人々の関心が集まり好調。諏訪湖周においても会議の再開を希望します。全国一斉水辺で乾杯はコロナ禍のため少人数で湖上のボートの上で全国一斉の乾杯をしてその様子を空撮でUPして全国からエールを頂いた。今後も継続。社会実験の諏訪湖BQもコロナ禍の社会実験として密を避けアクティビティのひとつとして手ぶらでアウトドアとしてまずまずでしたので違うかたちの今後の社会実験を検討中。
		・「健康スポーツゾーン」の活用による健康増進事業(諏訪湖活用推進事業)の開催	下諏訪町		・湖畔に設置した健康器具などを使った運動講座の開催(第2期9月~11月) ※第1期中止 ・ジョギングロードでのノルディックウォーキング教室の開催(冬季を除く時期)	完了	健康スポーツゾーンの整備が完了予定。これらの健康づくりの拠点と、進行中のサイクリングロード整備及び町のレンタサイクル(eBike含む)事業と連携し、健康×観光といった地域の資源の利活用を図っていきたい。
		・湖岸周辺設備等の管理、整備	下諏訪町		・諏訪湖岸の街路灯更新及び足下灯の設置、芝等の管理、赤砂崎公園の整備 ・新型コロナウイルスの影響により赤砂崎公園において継続的に開催していた飲食ブースとイルミネーションは中止したが、感染対策を講じたドライブインシアターを新	街路灯:順調 芝等の管理:順調 赤砂崎公園の整備:完了	・湖岸周辺の道路環境の推進を図る。 ・諏訪湖岸の芝刈りは協定回数以上実施しており、良好な環境を維持しているため今後も適切な維持管理に努めたい。 ・赤砂崎公園は整備が完了し、令和2年度に全面供

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	取組団体	連携団体	取組実績等 【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
					規に開催した	イベント:コロナ中止	用開始を行い町内でも人気の公園となっている。今後は民間事業者を取り入れた更なる公園活用方法を検討していきたい。
		・人工渚の活用	あってもいいな夢工場湖の驛プロジェクト		人工なぎさ水辺づくり作業→秋に延期(コロナの状況を見て8月から9月頃予定) 毎週日曜日午前10時30分から1時間半。 魚つかみイベント(秋に延期)	今年度未実施	6月から作業に取り組み、素足で遊べる水辺づくりに一部泳げる水辺の造成ができればと思っております。
諏訪湖周サイクリングロード「整備推進	サイクリングロードの整備	・諏訪湖周サイクリングロードの整備	諏訪建設事務所		・石舟渡～六斗川間、約1.9kmが完成。 ・六斗川～ヨットハーバー間の工事着手。 ・石舟渡～釜口水門間の測量設計実施。	順調	目標であるR5全線供用に向けて整備促進する。
			岡谷市		諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、下諏訪境から釜口水門間のサイクリングロードを引き続き整備する。	概ね順調	令和2年11月4日に下諏訪町境からあいとびあ手前の約460m区間の供用を開始した。引き続き横河川白鳥橋までの整備に取り組む。
			諏訪市		諏訪湖周自転車活用推進計画に基づき、D51周辺のサイクリングロード整備工事を実施。	順調	引き続き計画に沿って整備工事の推進。
			下諏訪町		サイクリングロード整備に伴う測量設計を実施 測量設計:AQUA未来先から諏訪市境	要改善	令和3年度から工事着手し、令和5年度の完成を目指す。
		・諏訪湖周サイクリングロード検討会議の定期開催	諏訪建設事務所・岡谷市・諏訪市・下諏訪町		検討会議を19回開催(R3.2.12時点)	順調	引き続き、検討会議を開催する。
		・サイクルスタンドの設置	諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		・自転車利用促進のための環境づくりとしてサイクルスタンドを設置 ※新型コロナの状況を踏まえながら実施。	要改善	2021年3月末(合計:173台) ビーナスライン協議会:38台 辰野町:5台 箕輪町:1台 飯島町:1台
	・サイクリングガイドの養成			・サイクリングガイド養成講座の参加者を広く募集し、座学講習を6回、実技指導を2回実施する予定	要改善	2020年11月実施:13名 2021年5月実施予定(grav bicycle 事業)	
	ガイドサイクリング民間団体等との連携	・サイクルツーリズムの推進 ・サイクリングガイドの養成(再掲)	諏訪地域振興局 諏訪湖八ヶ岳自転車活用推進協議会		10/29に市町村職員対象サイクルツーリズム意見交換会を開催し、誘客促進に向けた検討を行った。 サイクリングガイド養成講座の参加者を広く募集し、座学講習を6回、実技指導を2回実施する予定	順調 要改善	ルートマップの普及啓発を行うと共に、関係機関と連携してサイクリスト受入環境の検討整備に取り組む。 2020年11月実施:13名 2021年5月実施予定(grav bicycle 事業)
	カヌー等民間団体との連携	・他の団体等とも連携して、諏訪湖及び湖周小河川でのカヤック・カヌー体験講習の実施(6月、8月、9月、10月) 諏訪市内を流れる河川を水辺から見直し、【水郷の街】として、その復活の可能性を探る。	諏訪湖周水路復活漕ぎあるきプロジェクト	NPO法人絆 JAPAN 諏訪湖カヤック	湖周小河川の清掃活動などを行いながら、街中河川の持つ自然環境・カヤック航行の維持を管理者とともに、かつての水路としての機能をカヤック・カヌーを利用して【水郷の街、学びのフィールドワーク】として復活させ、中門川・衣の渡川などをカヤックの周遊コースとして新たなアクティビティの創出を探る ※河川管理者との連携・意識の共有を持ちたい。	概ね順調	昨年に引き続き、カヤック・カヌー体験講習と諏訪湖周の河川を巡り、街中水路の魅力と水辺の自然環境を大切にしながら親しみやすい水辺環境の整備を提案し、行政・管理者と共に検討の機会を得たい。
	諏訪湖に関する情報発信	・長野県ホームページ、長野県魅力発信ブログなどによる情報発信 ○公式インスタグラム及び公式Facebookにより諏訪湖の“インスタ映え”する美しい風景や情報を国内外に発信 ○公式インスタグラムを活用したフォトコンテストの開催	諏訪地域振興局		「諏訪湖の日プロジェクト」として、「諏訪湖インスタグラムフォトコンテスト」を開催(8月から10月) 全国から470作品の応募をいただき、最優秀賞など入賞作品5点を決定。	順調	コロナ禍で人の移動が制限される中、SNSにより諏訪湖の魅力や諏訪湖を守る取組を全国に発信できた。今後もインスタグラム、フェイスブックなどのSNSを活用し、コロナ禍であっても工夫して諏訪湖への関心を高めていきたい。

ビジョンに掲げた5年間の取組		令和2年度の取組	取組団体	連携団体	取組実績等 【できるだけ具体的に記入】 【○は新規取組】	進捗状況	今後の取組方針
観光活性化のための整備	インフラツーリズム	・舟通しの活用の調査・研究	あってもいいな夢工場湖の驛プロジェクト		・歴史ある天竜川と諏訪湖の要所を学習、観光資源として役立てるための調査研究に着手。非日常の体験(9月～)	今年度未実施	小学生の夏休み中に体験乗船会を行う。
	芸術・文化施設との連携	・「諏訪湖まちじゅう芸術祭」等イベントの支援、協力	諏訪商工会議所		・コロナ感染防止のため中止		
		○(1)「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド」作成 (2)「すわ大昔フォーラム」諏訪の歴史・考古学講座 (諏訪市博物館・ふるさと文化を語り継ぐ会と共催)	(一社)大昔調査会 曾根遺跡研究会		(1)「諏訪地域日本遺産活用促進ウォーキングガイド」作成・完成→6市町村などに配布(3月末予定)⇒市民の学習や観光客の見学等に活用 地域発元気づくり支援金事業として実施中(3月末完了予定) (2)現在、諏訪市博物館と共催するイベントはすべて中止となっている。再開できる時期になれば、フォーラム等の開催方法を根本的に見直した上で積極的に実施していきたい。 「すわ大昔フォーラム」は、2020年10月に再開ただし、広い会場に変更し、感染症対策実施 [諏訪大昔フォーラム・ザ・ムービー]を5回開催しました。毎回5～7分程度の旧番組10～12本を連続上映。(参加無料) ■日時会場・内容【会場:諏訪市文化センター】 【第13回】10月11日(日)13:30～ 第2集会室(原始～古代) 【第14回】10月18日(日)18:30～ 第1集会室(古代～中世) 【第15回】10月24日(土)18:30～ 第1集会室(戦国～織豊期) 【第16回】11月1日(日)13:30～ 第2集会室(近世～近代) 【第17回】11月8日(日)13:30～ 第2集会室(近代～現代)	ガイド第1集3月発行予定 活用も開始 方法内容を再検討のうえ再開中	2021年度に、第2集を作成予定 方法内容を再検討のうえ、継続実施する。